

第4回恵那市教育振興基本計画策定委員会会議録

開催日時 令和8年1月30日(金) 午前10時00分～

開催場所 恵那市役所 西庁舎 4A会議室

出席委員	委員長	相原正文
	副委員長	西尾朋子
	委員	瀬瀬康雄
	委員	鈴木圭子
	委員	安田和枝
	委員	西部良治
	委員	森川彰夫
	委員	熊谷春彦
	委員	鷹見健司

欠席委員	委員	三宅祥市
------	----	------

事務局	教育長	岡田庄二
	副教育長	工藤博也
	事務局長	鈴木幸宣
	事務局次長兼学校教育課長	丸山頼彦
	事務局次長兼社会教育課長	柄澤史枝
	教育総務課長	瀬瀬千尋
	教育総務課総務係長	志津博光

開会

教育総務課長

定刻となりましたので、ただいまから第4回恵那市教育振興基本計画策定委員会を開会いたします。私、本日の進行を務めさせていただきます教育総務課の瀬瀬と申します。よろしくお願いたします。本会議につきましては、恵那市教育委員会附属機関等の会議の公開に関する要綱により公開を行い、会議終了後に会議録を作成して、市のウェブサイトで公開させていただきますので、予めご了承ください。なお、本日、スポーツ推進審議会の三宅委員は、都合により欠席となります。本日の策定委員会は、計画案の最終確認となりますので、よろしくお願いたします。初めに岡田教育長よりごあいさつ申し上げます。

1 あいさつ

教育長 第4回策定委員会に、お集まりいただきましてありがとうございます。今日で

計画案の形がほぼ出来上がるということだと思っています。10月に佐藤一斎學びのひろば及び中央図書館岩村分館、それから、恵那南中学校がこの4月から開校、そして中学校の体育館にも空調設備が全部付いて、今年の卒業式には使えるだろうというところまで来ております。あと、恵那南地域が中心ですけれども、普段から学べる場所の確保ということで、振興事務所等を中心にして、5つの地域にそういった学びの場を作ってきているところで、「学ぶ」ということについての環境はかなり整ってきていると思っています。昨日も恵那南地区統合中学校準備委員会の理事会でお話ししましたが、質を高めるということに力を入れていかないといけないということを思っています。そのためにも、その指針となるような、教育振興基本計画でございますので、計画案については今日お示ししますが、それ以外のところでもお気づきの点がありましたら教えていただいて、もっとこんなことを考えたらどうかということも含めて、教育についてのお話も聞けるといいと思っております。短い時間でございますけれども、様々なご意見をいただいて、来年度からのスタートを切りたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

2 議事

教育総務課長

次第2の議事に入ります。事務局から順番に説明させていただきますが、資料の方を事前にお目通しいただいていると思いますので、事務局からの説明はできる限り簡潔に行いますので、よろしく願いいたします。

それでは、要綱第6条第1項の規定により、これからの議事は、委員長が議長を務めることとなりますので、相原委員長に進行をお願いいたします。

委員長 それでは、着座にて議事を進行させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。初めに、パブリックコメントの結果と市の考え方案については意見ごとで区切りながら進めさせていただきます。No. 1のご意見について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事(1) パブリックコメントの結果と市の考え方案について
No. 1について説明。

委員長 ただいま説明がありましたが、この意見について、事務局案としては、この最後を書いてありますが、「総合計画との調和を図りながら、持続可能な恵那市の教育を目指していきます。」ということで、計画案の修正はありませんが、これに対してご意見がございましたらお願いします。

委員 事務局に確認ですけど、別紙1の市の考え方案は、この表現を軸としながら、パブリックコメントのレスポンスとして書いていくということなのか。

教育総務課長

はい、その通りです。

委員 そうであれば、先ほど説明があったこの計画を策定する段階での方針、この辺りが少し欠けているので、説明の中で少し付け加えたところも追加して、もう

少しボリュームのある形の回答にした方が、このパブリックコメントのレスポンスとしてはより良いと思います。内容的には問題ないと思います。

委員長 ただいまのご意見について、事務局から説明がありましたらお願いします。

教育総務課長

先ほど、この市の考え方というものを少し詳しく説明いたしました。資料に記載の市の考え方案については簡潔にまとめてありますので、ここをもう少しボリュームを増やすような形で、策定委員会の中でこの教育大綱となる基本理念については継続性を重視してというようなことを、もう少し詳しく記載した形に修正していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

委員長 ありがとうございます。そのほかご意見がありましたらお願いします。

よろしいですか。

それでは、続きまして、No. 2のご意見について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（1）パブリックコメントの結果と市の考え方案について
No. 2について説明。

委員長 No. 2では5つの施策に対するご意見がありまして、ただいま事務局案を説明していただきました。5項目ありますので、割と焦点化できるのではないかと思います。事務局案の説明では計画案の修正はございませんが、これに対してご意見がありましたらお願いします。

委員

施策1-1のところ、こういう風に考えさせていただく機会を設けていただいて、ありがたかったという風に感じております。自然ということがすごく取り上げられております。こども園の方も、コロナ禍の頃は少し沈んだのですが、木育というものがありまして、岐阜県の方から森林サポーターという方の研修などもあります。園長や副園長の中でもすごく大事だということになりまして、割と、どのこども園でも木育に取り組んでおります。恵那市でも、木育クラブというものがありまして、そのクラブの方たちが中心になり、4回にわたって木育のお話をさせていただいています。地域の山は本当にいいところだけど、危険もいっぱいあるというようなことを子供たちが学んでいるところなので、もしどこかに「自然」というものが入るようなことがあればありがたいと思いますし、そういった自然の取り組みはこども園の方でもやっているということです。

あと、こども園では月案、週案というものを立てて、毎日の日誌を書いております。このご意見のPDCAに当たるものなのですが、そこで反省をして、子供たちの様子を見ながら各保育士が考えて、次の日の遊びなどを組み立てているということもありますので、そういうところが伝わるといいと感じました。

委員長 ありがとうございます。

そのほかいかがですか。

ないようですので、続いてNo. 3のご意見について、事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（１）パブリックコメントの結果と市の考え方について
No. 3について説明。

委員長 施策2-5については、No. 4のご意見にも関わってくると思いますけれども、事務局案としては、恵那市人権施策推進指針に基づいた内容で、この施策を考えていくという説明でございましたので、計画案の修正はございませんが、これに対してご意見がありましたらお願いします。
では、関連するかと思いますが、次のNo. 4のご意見について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（１）パブリックコメントの結果と市の考え方について
No. 4について説明。

委員長 ここも人権教育の推進についてですが、事務局からは、子どもの権利条約の理念に基づいて人権教育を推進していくという説明でありました。計画案の修正はございませんが、これに対してご意見がありましたらお願いします。
ないようですので、続いてNo. 5のご意見について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（１）パブリックコメントの結果と市の考え方について
No. 5について説明。

委員長 この基本理念の実現に向けての項目は、個別の目標ではなく、3つの基本目標に横断的に関わるものを位置付けているということで、計画の修正はございませんが、これに対してご意見がありましたらお願いします。
ないようですので、続いてNo. 6のご意見について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（１）パブリックコメントの結果と市の考え方について
No. 6について説明。

委員長 ここでは、不登校児童生徒への対応と人権教育の推進に関する事で、計画案としては後で説明がありますが、不登校児童生徒への対応については、計画の中に位置付けていきたいということでもあります。それから、人権教育の推進については、No. 3のご意見と同様に、恵那市人権施策推進指針に基づいて人権教育を推進していきますというものです。
これに対してご意見がありましたらお願いします。
よろしいですか。
それでは、パブリックコメントの意見は以上となりますので、市の考え方については、本日ご審議いただいた内容で決定として、市の公式ウェブサイトにて公表していきますので、どうぞよろしくをお願いします。
続いて、議事（２）第2次恵那市教育振興基本計画案について事務局から説明をお願いします。

教育総務課係長

議事（２）第２次恵那市教育振興基本計画案について説明。

委員長 ただ今説明がございましたが、施策１－７と施策２－５のどちらでも結構ですので、この修正案について、ご意見がありましたらお願いします。

ないようですので、今日は第４回目ということで、計画案の全体を通してご意見があればお願いしたいと思います。私は個人的に、この計画案を見まして、進行管理を基に恵那市の現状を明確にさせていただいて、そして基本理念である「ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育」。私もこの恵那市の教育で改革は当然必要かと思いますが、基本目標のキーワードに主体性、社会性、郷土愛という言葉があり、それを具体的な施策として、基本目標１では９項目、基本目標２では６項目、基本目標３では４項目を策定できたことを本当にありがたく思います。教育長はじめ教育委員会の皆様、そしてここにいる策定委員の皆様方と意見交流をしながら進めることができました。それから、パブリックコメントで市民の皆様からもご意見をいただいて、私なりに本当に勉強になったと思っています。

全体を通していかがでしょうか。

委員 まず、この会には、社会教育を含めて全ての分野の代表の方が参加され、学校教育だけではなく、教育全体について議論が行われました。私も県で関わっていたのですが、県で考えると学校教育という感じで教育の計画を立てたりするので、地域全体を見て、この子供の育成という観点で総合的に検討されるところが素晴らしいと思いました。

あと、この基本理念にあります「ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育」というところで、具体的にいろんなことがいろんな階層で行われていますので、それが将来的にこの地域を支える若者が増加するような感じに繋がっていくと、とてもありがたいという風に思います。例えば、今年は恵那南中学校が出来上がりますけど、高校で言うと、恵那南高校があります。恵南地域を今後支えていく若者をどのように確保して育てていくのかという観点では、例えば、高校ではデュアルシステムと言って、企業へ行って学ぶことが単位に認められていて、それが地元の就職に繋がっていくこともありますので、それも例えば、今年開校する恵那南中学校とそういった方向性でタイアップしながら、６年間を通じてそういう意識を持つ子供を育てていただければありがたいと思います。この間、えなSDGsフェスタで高校生の探究学習の発表をやっていただいたのですが、高校生もその地域の文化、風習を守り育てていきたいとか、あるいは地域の産業をなんとか活性化したいという観点でも探究学習をして、立派な発表をさせていただいて感動しましたが、そういった全体の動きが、地元の生活、ふるさと学習、教育で進んできています。高校でも地元の生活は悪くないというような学習を普通科高校でもやっておりますし、専門高校では地域資源を使って商品開発をするなどいろんな活動、教育が進んでいますので、その辺が上手に連携されて、地域を支える人材を育てるとい部分に生きていくと、とても嬉しいということを、この会議に出させていただきます。

ながら、ずっと思っておりました。

委員 学校教育について、今回、この会議を通して、改めて、今学校で取り組んでいること、やっていることが整理されていたり、重点化されたりといったところで、この取り組みの方向性などでそれがきちんと明記されていくということに対して、とてもありがたいと思っています。

基本理念の「ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる」という部分で、「学ぶ人」ではなくて、「学び続ける人」というところが、私は本当に難しいと思っています。「学び続ける」の「続ける」の中に、学校教育だけではない、そこからの生涯教育のところが思いが含まれているような言葉だと思った時に、今、世の中や子供たちに求められるものが変わってくる中で、何をやっていけばいいのか、何を大事にしていけばいいのかといった学校教育のあり方が明確になったプランであるということを思っております。

先ほど説明があった不登校児童生徒のことについても、この書きぶりの中で、嬉しいと思うのは、児童生徒が学びに取り組める環境、学校以外とかではなくて、フリースクールに通っているお子さんでも、学校に来る日、フリースクールに行く日といったように、複数の自分の学びの場を確保している子供もいます。そうやって考えると、学校とそれ以外を分けるのではなくて、学校でもフリースクールでも、またその他の場でもといったように、その子がより良く成長していくために必要な学びに向かう場を充実させていくといったことが、こういった言葉の1つ1つに込められていると思います。この完成した教育振興基本計画を、教員一人一人がしっかりと学び、大事にしながら次期計画の推進に取り組んでいく必要があると思っております。

委員 計画はいろいろあるのですが、例えば今、小学生は我々の三学委員会のいろいろな活動に誘えば、結構来てくれますが、中学生はほとんど来ない。高校生になるとまるで皆無です。ですので、興味関心が小学校の時は教育で取り組めるかもしれませんが、それより大きくなると、そういった場がなくなってしまうように感じています。中学生以降、特に高校生は、何につけても地元とあまり関わらなくなります。その辺の仕組みがどのようになっているのかよく分からないのですが、小・中学校と比べると高校は別というような考え方があるような気がします。〇〇委員が取り組んでいる遊ぶプロジェクトなどにも高校生がたくさん来てくれると良いのですが、我々の三学委員会でも同様に、これから文化振興会のいろんな活動にも来てくれると嬉しいのですが、残念ながらそこまで至っていないので、その辺の具体的な仕組み作りが必要ではないかと思っています。

また、文化振興会について言えば、高齢の方が多く、辞めていく方もみえるので、振興会の活動がどんどん縮小していくというようなところがあって、その辺をもう少しなんとかしたいと思っています。

振興会では、ホリプロとの提携でタレント養成のような取り組みも行っているのですが、残念ながら恵那市の子供の参加が多くありません。タレント活動となると、すぐSNSなどに載せられてしまうこともあり、地元の子が少ないと

いう状況があるのかもしれませんが。一方で、他の地域からの参加はある程度あるようですので、私もどうすればいいのか分かりませんが、その辺のところを、もう少し考えていく必要があると思っています。

委員 高校で切れるということはよくあるのですが、ただ、高校生は忙しいのです。部活もあるし、今は昔の学習だけではなく、探究活動で研究もしていて、地域に出かけて行って調べて発表するなどの活動があります。ただ、興味関心がある子はいるので、これはやはりアプローチだと思うのです。私はよく地元に来て、市役所に足を運んで、いろいろ協力していただきました。垣根が高いと言われるのですが、できるだけ足を運ぶようにして、商工会さんにお手伝いいただいたり、総務課さんで市役所のインターンシップを急にやっていただいたり、いろんなことに取り組みました。それはやはり足を運んでいただくことがとても大事かと思います。特にいろんな活動をする場合には、学校のトップと話をさせていただいて、担当者と話をして声をかけていただくと。もしかしたら、出ないかもしれないです。私がやっていたのは、1人も出ないかもしれませんが、声をかけますというのをやっていたのです。ただ、なかなか高校生は時間がないのです。例えば専門高校で言いますと、恵那農業高等学校さんでは、いろんなところから行事に頼まれていて、もう首が回らない状態なのです。子供も忙しいし、教員も土日休めないというようなこともあって、なかなかその辺の意思疎通ができないというところが問題だと思うので、とにかく足を運んでいただく、そして、具体的に声をかけていただく、それから、もっとビジュアル的なところで分かりやすいチラシを作っていただくなど、そういうことをやっていただくと少しずつ効果が出てくると思います。いろんなところに興味関心がある子はいますので、そういうチャンスを与えていただくと、子供は伸びる可能性がありますし、ありがたい機会なので、そこはやはり積極的に足を運んでいただくことが大事ではないかと思います。私はそういう風にどなたでも来てくださいということで、商工会さん、JCさん、法人会さんなど、いろんなところにぜひ来てくださいと言っていました。「0」かもしれないけど「広報します」「背中押します」ということをやっていたけど、そういうところが大事かと思います。やはり接点かと思います。

委員 先ほど、〇〇委員が、この教育大綱のポイントは「学び続ける」というところがキーワードではないかというようなご発言があったのですが、私もまさにその通りだと思っています。事務局もこの委員会も1つ共通の認識を持ってほしいのは、「学び続ける」というところは、やはり社会教育の三学の精神「書に学ぶ」「求めて学ぶ」「学んで生かす」、これらが「学び続ける」の言葉を具体化したキーワードだという点です。今日のパブリックコメントの中でも佐藤一斎先生の言志四録を用いているようなご紹介がありましたけれども、やはり佐藤一斎先生の理念、精神はこの「学び続ける」という考え方に息づいているというところを言い続けていく、ここがやはり重要なポイントであるということをお願いします。

委員長 委員の皆様、慎重審議いただきありがとうございました。

進行を事務局にお返しします。

閉会

教育総務課長

相原委員長、ありがとうございました。

冒頭にお話ししましたように、本日の策定委員会をもちまして計画案が完成となります。本日、委員の皆様から、このパブリックコメントに関しましてご意見をいただきましたので、こちらについては事務局の方で修正をいたします。なお、計画案につきまして、字句の修正等、軽微な修正はあると思いますが、そちらについては委員長と事務局の方に一任をしていただきたいという風に思います。

今後の予定ですけれども、2月に開催します教育委員会にこちらの計画案を最終的に提示してまいります。そこでの承認をいただいた後に計画が策定となります。計画策定後につきましては、冊子にした計画書を委員の皆様へお送りいたしますので、よろしく願いいたします。

委員の皆様におかれましては、非常に長期間にわたりましてこの計画策定に携わっていただきまして、誠にありがとうございました。

以上をもちまして第4回恵那市教育振興基本計画策定委員会を終了いたします。皆様、お疲れ様でございました。